

NEXT

A DAY

# ビジネス新潮流

常に前を向き、苦難を乗り越えた  
ファブレス経営者からの提言



ジニア アンド アーレイ 社長

**畠 宏芳**

## はた・よしひろ

1963年長野県生まれ。82年諫訪青陵高校卒業。86年藤田保健衛生大学卒業後日本医科大学付属病院勤務。この間、東京医薬専門学校講師兼務。99年ジニア&アーレイ設立、社長就任。2000年応用電子研究所、社長就任。05年応用電子研究所、社長退任。02年日中政経フォーラム日本側訪中団として参加

「照明の革命」LEDで  
未来を照らす

研究開発型のファブレスメーカーとして、自社内外にバイオメディカル分野とエレクトロニクス分野を中心とした先端的な研究開発、技術開発を行う専門家および機関、企業とグローバルなネットワークを有しています。そして研究室レベルから商品企画開発、商品化まで一貫して行うビジネスを開拓しています。

事業の柱は、主にメディカル・バイオテクノロジーに関連した、技術および商品開発と、エレクトロニクス関連技術の研究・技術開発、商品企画・開発・製造販売です。先端技術の研究開発および技術移転業務を手掛けている。特に近年社会で注目されているLEDデバイス、照明関連技術開発・製造に力を傾注し、大規模工場や倉庫などへ大型LED照明を導入、一定の評価を得ています。この「照明の革命」とも呼ばれるLED照明分野は、環境改善という観点から今後の成長が期待され、当社

## 「研究開発型ファブレスメーカー」の 第一人者が語る 若手経営者への提言

十数年におよぶ研究者から経営者へ転じ、バングラデシュ、ベトナム、インドネシアとグローバルに事業展開する起業家からのメッセージ

も大手メーカーとアライアンスを組み、商品の製造から販売まで幅広く事業展開をしています。  
私は日本医科大学でメディカルテクノロジー分野に従事し、大学生時代より培った細胞培養、遺伝子工学領域での研究・技術を生かし、一見異なる「バイオ関連と電子工学分野の技術の研究開発から新しい製品を生み出し、新しい市場を作ろう」との考えから日医大を辞し、独立する決意をしました。

### 非接触型IC「RFIDタグ」と 圧電素子の先端的開発で 業界のメジャーへ

メディカルバイオベンチャー企業として創業しましたが、その精神は「研究開発からのモノ作り」と、日本医大当時から国際交流ボランティアを通して知り合った多くのアジア諸国の友人と連携した「事業モデルの確立」をめざしました。また独立当初、中小企業庁の「中小企業の創造的事業活動の促進に関する臨時措置法」の認定を受け、東京都から支援

を受けインキュベーションシステムを使って独立しました。



取付中のLED照明

最初に手掛けた事業は、圧電素子とRFIDを活用した動物行動解析システムの開発、魚の養殖会社と組んでの高品位な養殖魚の開発でした。次に、応用電子研究所の代表に就任し、圧電素子を中心とする電子材料開発と用途開発を含め、多種多様な「RFIDタグ」(Radio Frequency Identification 「電波による個体識別」)の開発を手掛け、その将来性を考えています。

見込んで、経営資源を集中的に投下し、RFID事業分野で一定の評価を得られるようになりました。

この成功を踏まえ更なる飛躍のため、RFIDタグを中心としたエレクトロニクス分野は応用電子研究所、バイオテクノロジーはジーニアンドアレイ(GA)とし、GAの子会社として応用電子研究所を上場させ、技術開発のエレクトロニクス分野とバイオ分野の両立をめざしました。

しかし、その間の商法改正に伴う上場スキームの変更や、資金調達、大手企業との資本・業務提携などを経て、次第に創業の精神を貫くことが困難になり、このスキームを断念しました。

現在は、GAの中に二酸化塩素製剤を中心とする殺菌・除菌・消毒・消臭剤の研究開発、製造販売するバイオメデイカル事業部と電子材料、LEDデバイス、照明関連技術開発、製造のエレクトロニクス事業部を置き、近い将来この事業部をそれぞれ独立させ、GAをホールディングカンパニーとして成長させて行こうと考えています。



照明革命とも呼ばれるLEDは工場内を明るく照らす

## 研究開発型ベンチャーにとって 国家支援は必須

日本の中小企業で研究開発型の会社は余りにも少ないので現実です。どうしても大手企業のフレームに乗らない限り、全く新しいマーケットを作つて行くことは難しく、ここが一つの壁です。私たちが事業化しているLED照明でも、経済産業省がリーダーシップを發揮し、国家戦略として世界規格を策定、グローバルスタンダードの創出を進め、日本の、企業の優れた技術を利用した多用性のあるLED照明および周辺技術を普及させ、ビジネスチャンスを広げるべきです。

技術研究によって生じた新しい生産品は、国家の政策や戦略によつて大きな影響を受けます。この生産品を知的生産物と捉え、国家の財産として世界に普及するためには、國の後押しが不可欠なのです。

当社は創業当初からアジア、欧州の企業とアライアンスを組み、グローバルに連携できるファブレス

メーカーをめざしました。それは日本で、素晴らしい設備の工場やスキルを積んだ技術者のいる工場が、そろの工場単独で事業をしようとするあまり、倒産してしまうケースを多く目にしたからです。

そこで私たちは会社の法人機能と

して、研究開発、商品企画、品質管

理、営業管理部門を中心を集約し、生産を先端的機材設備と労働力がある工場に委ねています。今後我々の

ようなファブレスメーカーが増えれば、ファブレスならではの設計と開発ができる、工場の活用ができれば衰退は避けられます。さらに、情報

## 勇気を持つて 世界に飛び出すことが 生き残りへの道

中小企業の経営者には、世界的な視野で事業に取り組むことを提言します。インターネットの普及によりマネー・や技術情報などが一瞬にして世界中を駆け巡ります。こういう時

代だからこそ、次世代を担う若手経営者は、世界を視野に捉え、世界へも、積極的に海外へ行くべきです。



「これがわが社が提唱するLED照明です」とポーズを取る

を共有し研究・技術開発を連携すればより効率よく、競争力ある商品開発が可能になります。

上国の中には、日本の成長期の成功モデルを学びたいと切望する国も多く、そこにはビジネスチャンスが期待できます。さらにこれらの国々の多くは国民の平均年齢が若く、国としてこれから成長して行くので、積極的に交流を持つことは日本の持つ労働力不足の解消や商圈、そしてともに時代を作る仲間としても重要なものです。

例え目先の利益が大きく出なくとも、積極的に海外へ行くべきです。

04 記事の裏側

「IT界の黒船」iPadがもたらした衝撃波で  
日本市場はどうなる

06 NEXT JAPAN=これからニッポン

常に前を向き、苦難を乗り越えた  
ファブレス経営者からの提言

畠 宏芳 ジーニア アンド アーレイ  
社長

10 経済TOPトピックス

サイボウズとマイクロソフトが  
「グループウェア」で“共同戦線”を構築

パナソニック、ビジネスユーザー向けPC  
「C1シリーズ」を発売

12 まだまだどうして「20世紀」——両国公会堂

## 14 特集

### 下町企業の底力再発見

～「東京スカイツリー」で注目される街に生きづく経営者たちの試み～

18 石山染交

石山 祐司

伝統の技法を踏襲し、  
新しい手法に挑戦して伝統産業に貢献する

22 川合染工場

川合 章

26 やまもと

山本 幸生

30 尾崎製鏡

尾崎 由雄

34 五十畑工業

五十畑 雅章

38 城東自動車工場

鈴木 啓一

42 現場で役立つ人のこと 人事・労務の最前線

ワーク

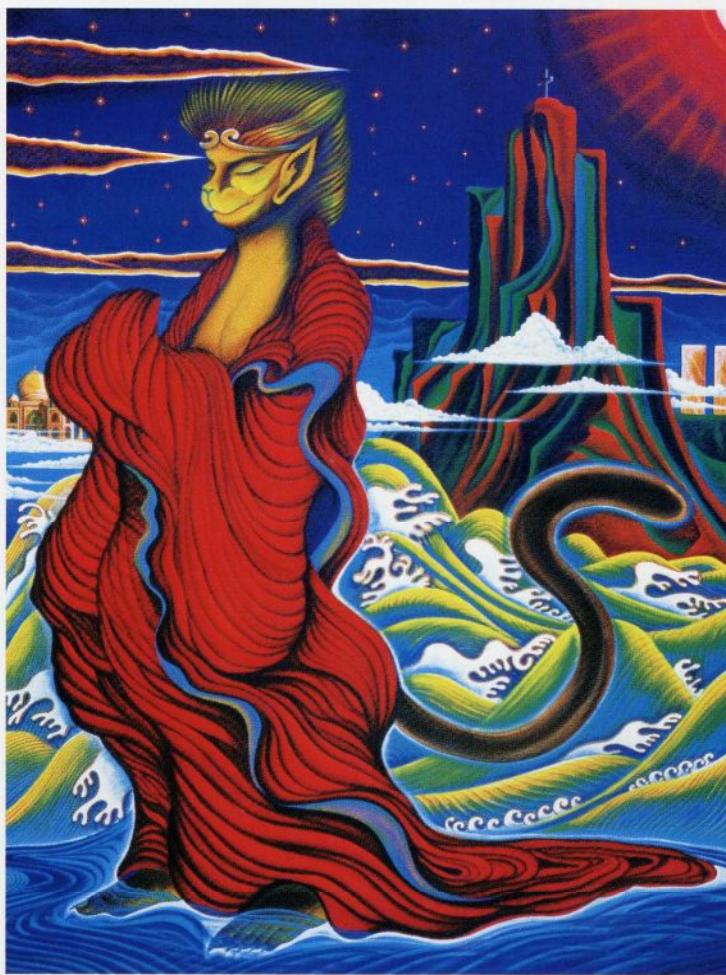
長尾 小百合

日本ヒューマンリソース協会

文責／編集部

丸和運輸機関

和佐見 勝



## 特集

### 下町企業の底力再発見

~「東京スカイツリー」で注目される街に生きづく経営者たちの試み~

#### 連載

##### 「記事の裏側」

■「IT界の黒船」iPadがもたらした衝撃波で日本市場はどうなる

##### NEXT JAPAN=これからニッポン

ジーニア アンド アーレイ | 畑 宏芳

■「研究開発型ファブレスメーカー」の第一人者が語る若手経営者への提言

##### 「経済TOPトピックス」

- サイボウズとマイクロソフトが  
「グループウェア」で“共同戦線”を構築
- パナソニック、ビジネスユーザー向けPC  
「C1シリーズ」を発売

##### まだまだどうして「20世紀」

■両国公会堂